

仙台市広瀬文化センター  
開館25周年記念事業

# JAZZ

ジャズ・コンサート  
Concert in  
イン・ヒロセ  
プログラム

# HIROSE

このコンサートは、今年、広瀬文化センターが開館25周年を迎えることを記念し、また、地域のみなさんに身近なホールで、質の高い音楽をお楽しみ頂くために開催するものです。

プロのジャズミュージシャン大山日出男さんをお迎えしてお届けするジャズのステージと、同時に、地元中学校の吹奏楽部員を集めて、ミュージック・クリニック（レッスン）も行います。大山日出男さんのバンドと地元吹奏楽部員による合同コンサートをお楽しみください。



2016年

9/24 土

15:30 ~ 16:30 開場15:00

広瀬文化センターホール

仙台市青葉区下愛子字観音堂5

入場無料

主催 公益財団法人仙台ひと・まち交流財団 仙台市広瀬文化センター  
後援 仙台市、仙台市教育委員会  
協力 奥田建設株式会社  
お問い合わせ 仙台市広瀬文化センター ☎ 022-392-8401



# 出演 (元 原信夫とシャープ&フラッツのメンバー)

## 大山 日出男 (アルトサクソ)

11歳の頃よりクラリネットを始め、15歳でアルトサクソに転向。東京芸術大学サキソフォン科を卒業後、ビッグバンドを中心に活動を開始。82年渡米。ニューヨークにてジャズの研鑽を積む。帰国後、原信夫とシャープス・アンド・フラッツのリードアルトとして活躍するが、ソロ活動に専心するため89年退団。数々の名プレイヤーと競演するかたわら、自己のカルテットを率いて都内、横浜などのライブハウスで演奏。最近では自己のカルテットのほか、大山日出男セクステット、サクソ本舗、ロイヤルパークオーケストラ、高瀬龍一、マイク・プライス・ビッグバンドでも演奏中。



## 高瀬 龍一 (トランペット)

11歳の頃からトランペットを演奏し始め、大学卒業と同時に日本を代表するジャズトランペッター福原彰氏に師事する。98年には自己のグループによる初リーダーアルバムを発表し各方面から好評を得る。



## 片岡 雄三 (トロンボーン)

中学のプラスバンドでトロンボーンを吹き始める。平成3年5月にニューハードを退団してジャズトロンボーン奏者として様々な活動を展開。現在は自己のグループ「片岡雄三カルテット」のほか、「原信夫とシャープス&フラッツ」などのビッグバンドでの活動。



## 宮崎 信義 (ギター)

1968年 高柳昌行氏に師事。クラシカルなメロードを中心にギターの初歩から学ぶ。1985年 菅原洋一のバックバンドに参加。2006年 自身のリーダー作、本格的なラテンリズムの中で、オーソドックスなジャズギターを中心とする異色作品をリリース。



## 椎名 豊 (ピアノ)

1982年、国立音楽大学作曲学科に入学。在学中よりプロとしての活動をスタートした。1996年1月スイングジャーナル誌主催、'95ジャズ・ディスク大賞にて『ヒッティン・ザ・スピリット』が最優秀新人作品賞を受賞。



## 佐瀬 正 (ベース)

12歳の頃よりエレクトリックベースを弾き始め、インストゥルメンタルミュージックに傾倒していく。ニュースクールユニヴァーシティジャズ科卒業後は、国内のみならず海外のミュージシャンとも共演する機会が多く、ジャズのみならずポップス、フォーク、ロック、クラシック音楽等、精力的に活動している。



## 稲垣 貴庸 (ドラムス)

17歳からドラムスを猪俣猛氏に師事し、18歳でプロデビューを果たす。スタジオワークや劇団四季のオーケストラ等の経験を経て「高橋達也と東京ユニオン」に在籍。1993年「原信夫とシャープ&フラッツ」に入団。



### 仙台市立大沢中学校吹奏楽部

### 仙台市立折立中学校吹奏楽部



# 曲目

## 大山 日出男セプテット

- ★ A列車で行こう
- ★ りんごの木の下で
- ★ ソーラン節
- ★ テイク・ファイヴ
- ★ キャラバン

大山日出男セプテット+吹奏楽部

### 合同演奏

- ★ シング・シング・シング
- ★ 小さな世界
- ★ ブルース・オン・パレード

※ 曲目は順不同です。また、曲目・曲順は変更になる場合があります。



## ミュージック・クリニック

本日のコンサート前に、仙台市立大沢中学校、仙台市立折立中学校の吹奏楽部員を対象に、大山さんとバンドメンバーが各楽器ごとに分かれ指導（レッスン）を行いました。



※写真は当センターで、2012年に震災復興を祈念して行った同コンサートでのクリニックの様子です。

